

卒業生からのメッセージ

阪和記念病院 奥田眞矢さん 令和4（2022）年3月修士卒業

2024年3月25日

私は現在、大阪府の阪和記念病院で勤務しており、主に脳血管疾患、整形外科疾患、廃用症候群の患者さんを対象にリハビリテーションを実施しています。当院は、急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期療養病棟、療養病棟と、様々な機能を持っているため、幅広い病期の方と関わることができるのが特徴です。

私は大学卒業後、大学院の修士課程に在籍しながらデイサービスでのリハビリや訪問リハビリを経験しました。現在、私は作業療法の難しさ、奥深さ、面白さを実感しています。個人的には、自分自身の生活にもその考え方が活用できると気づき、作業療法の可能性を感じています。

大学4年間は大事な基礎を学ぶ期間だと思います。大学院の2年間では、あらゆる疑問を持つことの大切さ、また、それらの答えにどうすれば近づけるのかを学びました。臨床現場でも疑問を持ち、一つひとつ解決していくことの楽しみがあると感じています。そして何より、学部・大学院を通して自分が"今"関心を持って取り組んでいることに集中して、色々な人と関わりを持てた経験がとても大切であり、現在の仕事に活きていると感じます。

